

## ○要望等の件数について（令和4年度）

令和4年度における要望等の件数は、次のとおりです。また、要望等のうち、不正な要望等又は不正な言動を伴う要望等の内容及び講じた措置は、(2)のとおりです。

### (1) 要望等の件数

(単位：件)

要望者別 類型	件 数				
	個人	公職者	非営利の団体	事業者等	計
総務等関連	264	2	16	2	284
税務・財務関連	98	0	12	1	111
ごみ処理・リサイクル等関連	43	0	3	0	46
文化・市民生活関連	636	11	73	13	733
産業観光関連	138	4	19	12	173
保健福祉関連	517	1	33	0	551
環境保全関連	35	0	2	0	37
住宅・まちづくり関連	163	1	10	3	177
道路・公園等関連	790	195	103	64	1,152
消防関連	876	25	9	35	945
交通関連	171	0	89	0	260
上下水道関連	4	0	0	0	4
教育関連	388	61	36	11	496
子育て関連	243	2	23	4	272
合 計	4,366	302	428	145	5,241

(注) 要望等の件数については、以下のものを除いています。

- (1) 書面により提出された要望等のうち、申請としてなされたもの（住民票の交付申請等）
- (2) 公職者（本市並びに国及び他都市等の議員等、国及び他都市等の職員）からの資料要求
- (3) 市会議員から本会議及び委員会でなされた要望等（会派要望を含む。）

(2) 不正な要望又は不正な言動を伴う要望等の内容及び講じた措置

年月	事案の概要	講じた措置内容等
令和4年4月	<p>要望者から、あさりの産地に関する公文書公開請求があったが、請求された文書のうち一部は不存在であったため、不存在による非公開決定通知書を担当所属から送付したところ、要望者が来所し、「文書の不存在はおかしい。上司を出せ。」と執務室の奥に入ろうとした。</p> <p>同所属の係長が制止をかけたところ、要望者が係長を押しつけようとし、係長が後方に転倒した。周辺にいた職員が止めに入るも興奮が収まらず、警察に通報した。</p>	<p>直ちに警察へ通報した。</p>
令和4年5月	<p>生活保護受給者である要望者と面接を行っていたところ、生活費を使い果たし食べ物がないと訴え、食料の提供を要求した。</p> <p>それに対し、要求に応えることはできないと返答したところ、激高し、面接室内の机を蹴る、アクリル板を倒すなど暴れたうえで、職員の胸倉を掴もうとし、左胸を押し暴力行為に及んだ。</p>	<p>直ちに警察に通報した。要望者は公務執行妨害の容疑で現行犯逮捕された。</p>
令和4年9月	<p>公園の近くに居住する要望者は、公園管理に関する苦情を、複数回、電話で申し入れていた。</p> <p>電話での対応に不満があると管理事務所に来所し、大声を出したため、職員が注意したところ収まらず、暴言を吐くようになった。職員がさらに注意したところ、要望者は職員の胸を叩いたり脚を蹴るなど暴力行為に及んだ。</p>	<p>直ちに警察に通報した。要望者は公務執行妨害の容疑で現行犯逮捕された。</p>
令和5年1月	<p>生活保護受給者である要望者は、バイクの自損事故の保険金を受領したところ、生活保護費の返還請求をさせないよう、職員に対して執拗に電話や来庁にて脅迫行為を繰り返した。</p>	<p>警察への被害届提出。要望者は、公務執行妨害及び恐喝未遂の容疑で逮捕された。</p>